

山行番 2017・清掃登山  
日時 2017. 5. 27 (土) 晴れ  
山域 越前岳 (1504m)  
コース 各地ー集合山の神神社 6 : 30ー6 : 40 発ー大沢ー割石沢ー割石峠 8 : 40ー蓬莱山ー  
つつじ展望ー蓬莱山ー割石峠ー呼子岳 9 : 30ー越前岳 (昼食) 10 : 20ー11 : 05ー  
富士見台ー黒岳分岐ー黒岳 12 : 40ー黒岳分岐ー愛鷹山荘ー山の神神社 13 : 50ー  
美人の湯ー各地  
標高差 上り=山の神神社約700m~越前岳1504m=約804m  
下り= "  
参加者 HK (L)、TM、MM、AH=4名

## つつじが咲き誇っていました

今年は、まだ5月だというのに連日夏日で、今日の予想最高気温も28℃で、暑くなりそうである。

今回参加の2人は、2日前に熊野古道から帰ってきたばかりというのに、疲れが残っている様子もない、さすが鍛えてますね。

山の神神社の駐車場には、車が数台あり、単独山行の神戸No.の方と一緒することになった。



しばらく林道を行き、割石峠の道標から登り始める。

今日は、花を見つけたら、声をかけること。

緩やかな山道を1時間ほど行くと、大杉があり、小休止。

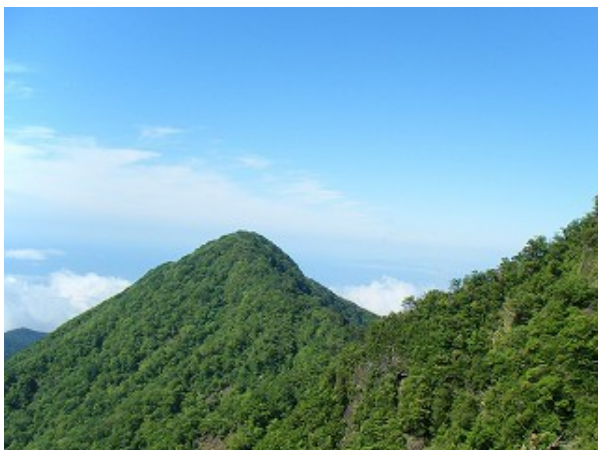
沢の兩岸を行ったり来たり進む。この沢の上が、割石峠だ。

道標が、頻繁に合ったのに急に途中目印のテープを見逃し、道らしきルートを進むと、正規のルートに合流。CL曰く「このルートは、わかりにくいですが、道を見失っても沢を登れば、着きます、通常は、下側の沢を行けば、尾根に出ます。」勉強になる。



割石峠着。なるほど、両側の岩山が割れたように切り立っている。蓬萊山を超え、鋸岳方面の展望を望む。つつじが帯状に見えるには、まだやや早かったが、素晴らしい展望である。しかし、切り立った道に強風で、早々に戻る。つつじの種類もいろいろで、並べて撮影、アシタカツツジきれいですね。割石峠で、小休止後、呼子岳を經由し、越前岳へやせ尾根を進む。

つつじが、あちこちに咲いている。後半30分の登りは、きつかった。ようやく越前岳着。富士山がきれい。途中でも数人とすれ違ったが、頂上は、20人ほどいた。200名山で人気の山である。風があり涼しいので、上着を着る。CLから黒ゴマそうめんの差し入れ、行者ニンニクの薬味もおいしかった。TMさん自家製ぬか漬けとCLおみやげのういろも頂きました。



黒岳に向かう。途中の富士見台からも見事な富士山。  
大杉をこえ、食後にはきつい急登10分ほどをへて  
黒岳着。こちら富士山が素晴らしい。登山者も多かった。  
分岐まで戻り下山、山林の間を進む。途中の愛鷹山荘は、無人無料開放だった。  
快晴で、汗もかかず、今日はき持ちのいい登山日和でした。花々も多く見られました。  
\* ブナNo. 2と4は、元気に育っていました。

\* 神戸の石田さんは、13日から車中泊で近隣の山々を登られて、29日に古希のお祝いで箱根に集まり（隠岐の同級生！）、31日に帰るそうです。

明日は、よく見えた宝永山に登る予定だそうです。美人の湯まで、一緒しました。

車は、Xトレイルの後部座席をフルフラットにして、快適そうでした。

\* 山のゴミは、殆どありませんでした。



